

(1) 町民アンケート調査結果についての報告

■ 回収状況(7/3時点)

内容	対象	配布数	抽出方法
一般アンケート	60歳以上	200	無作為抽出
	50歳代	200	無作為抽出
	40歳代	201	無作為抽出
一般アンケート +子育てアンケート	30歳代	417	全数
	20歳代	382	全数
高校生アンケート	高校生	109	全数
小中学生アンケート	小6～中学生	173	小6～中学生

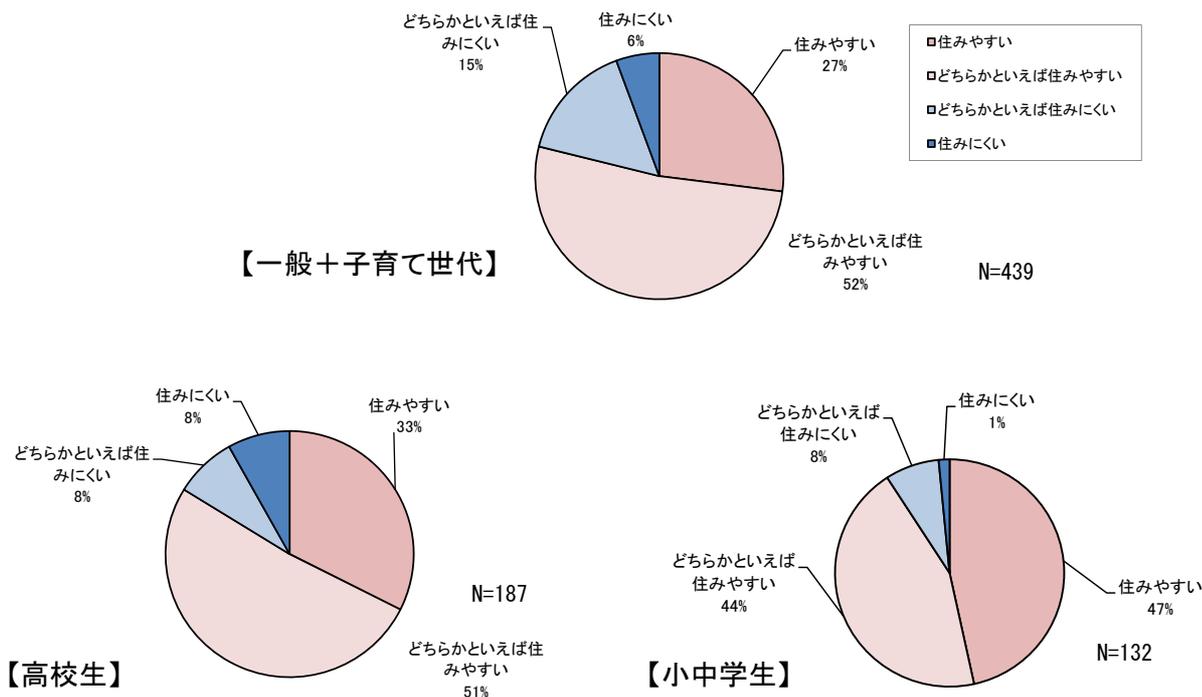
※7/3回収分まで

内容	配布数	有効回収数	回収率	備考
一般アンケート	1,400	439	31.4%	無効票:宛先不明9通、無回答1通
子育てアンケート	799	187	23.4%	無効票:宛先不明6通、無回答1通
高校生アンケート	109	38	34.9%	
小中学生アンケート	173	132	76.3%	

※回収率が低いため、6/24に礼状兼催促状を送付

■ 特徴的な結果(住み良さ)

Q. あなたにとって豊浦町は住みやすいまちですか。

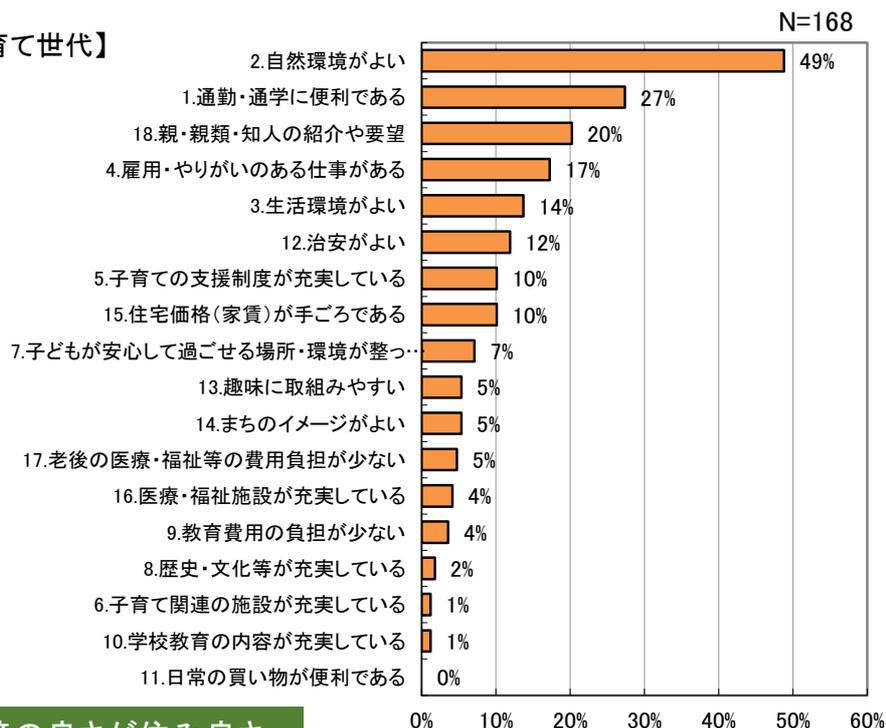


● 約80%が住み良いと思っている

■ 特徴的な結果(住み良さ)

Q. 豊浦町に居住する上で、居住を後押しした要因をお答えください。(3つまで)

【一般+子育て世代】

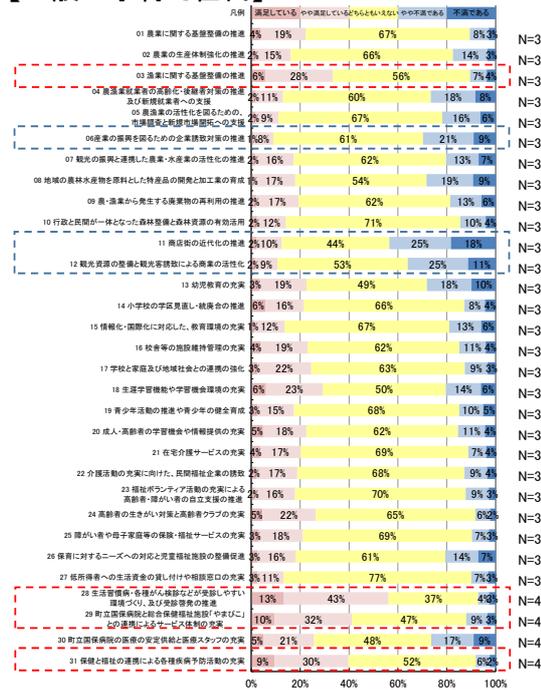


● 自然環境の良さが住み良さにつながっている

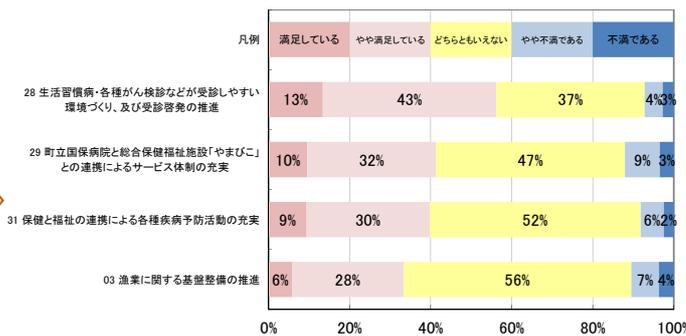
■ 特徴的な結果(住み良さ)

Q. 豊浦町の各現行施策に対する満足度

【一般+子育て世代】

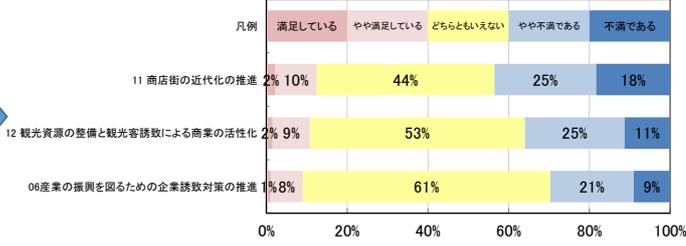


満足の割合30%以上の項目



● 漁業基盤、医療・福祉体制の満足度が高い

不満の割合30%以上の項目



● 商業、観光、産業振興のための企業誘致に対する満足度が低い

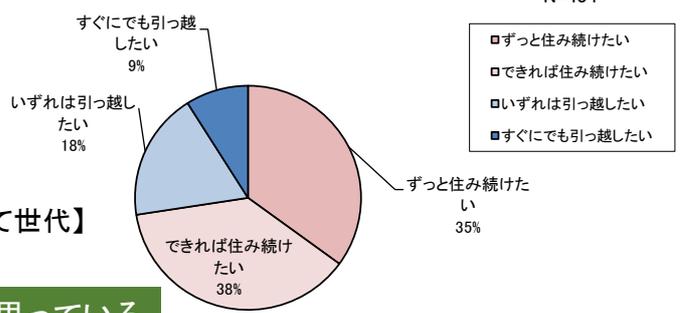
■ 特徴的な結果(居住意向)

Q. あなたは、これからも豊浦町に住み続けたいですか。

N=434

【一般+子育て世代】

● 約70%が住み続けたいと思っている

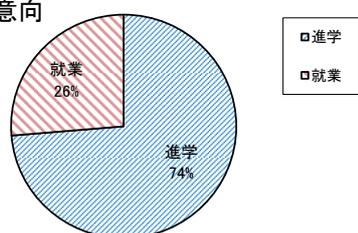


Q. あなたの高校卒業後のご意向をお答えください。 Q. 進学/就業時に希望される居住地をお答えください。

【高校生】

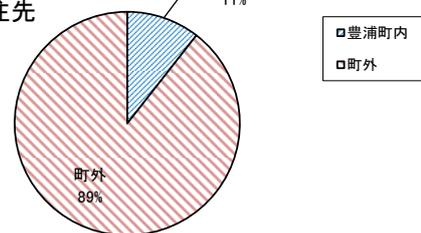
卒業後の意向

N=38



進学/就業時の居住先

N=38

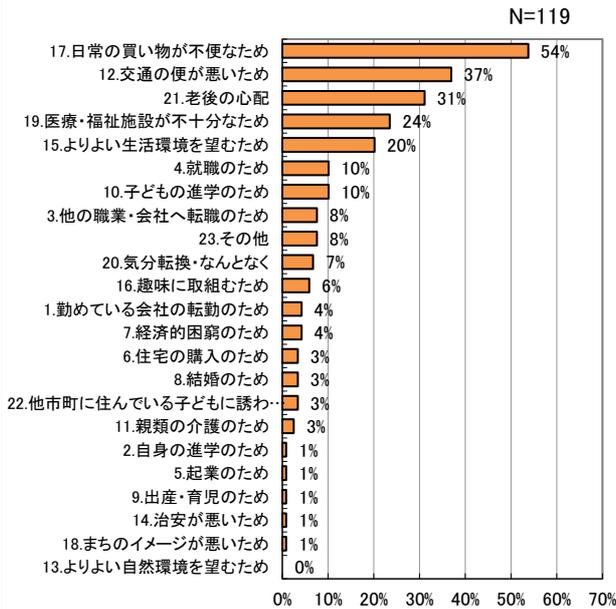


● 高校生の進学希望率が高く、進学時に町外に転出してしまふ

■ 特徴的な結果(居住意向)

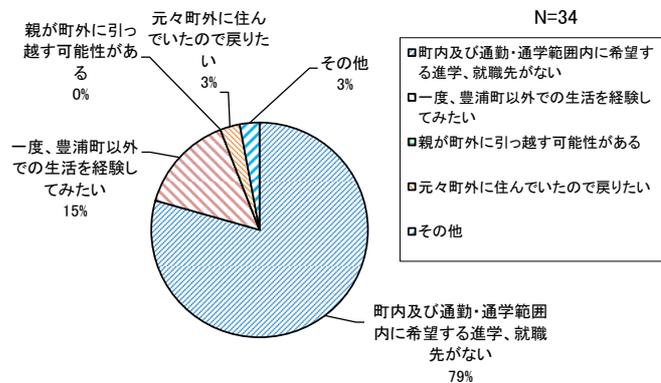
Q. あなたが引っ越したいと思う理由は何ですか。(3つまで)

【一般+子育て世代】



Q. (進学/就学時の居住先について) 町外をご希望される要因は何ですか。

【高校生】

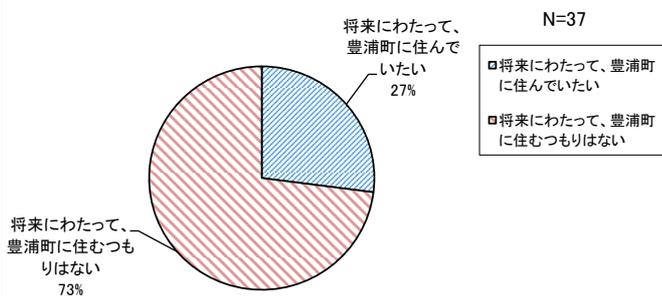


● 希望する就業先の有無、買物の不便さ、交通の便の悪さ、老後の心配が転出希望の要因となりうる

■ 特徴的な結果(居住意向)

Q. 将来的に豊浦町での居住を希望しますか。

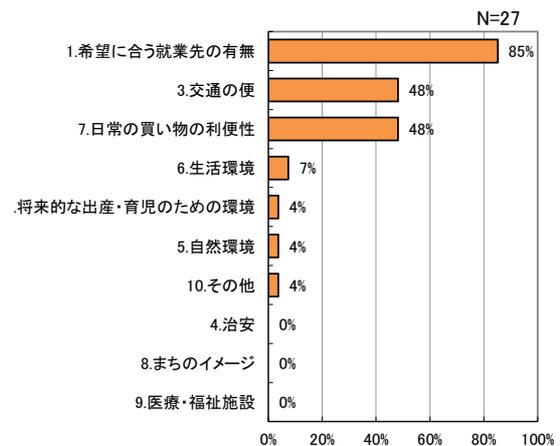
【高校生】



● 高校生の多くが、将来にわたって豊浦町に住むつもりはないと思っている

Q. 将来的に豊浦町での居住を希望しない要因は何ですか。(3つまで)

【高校生】

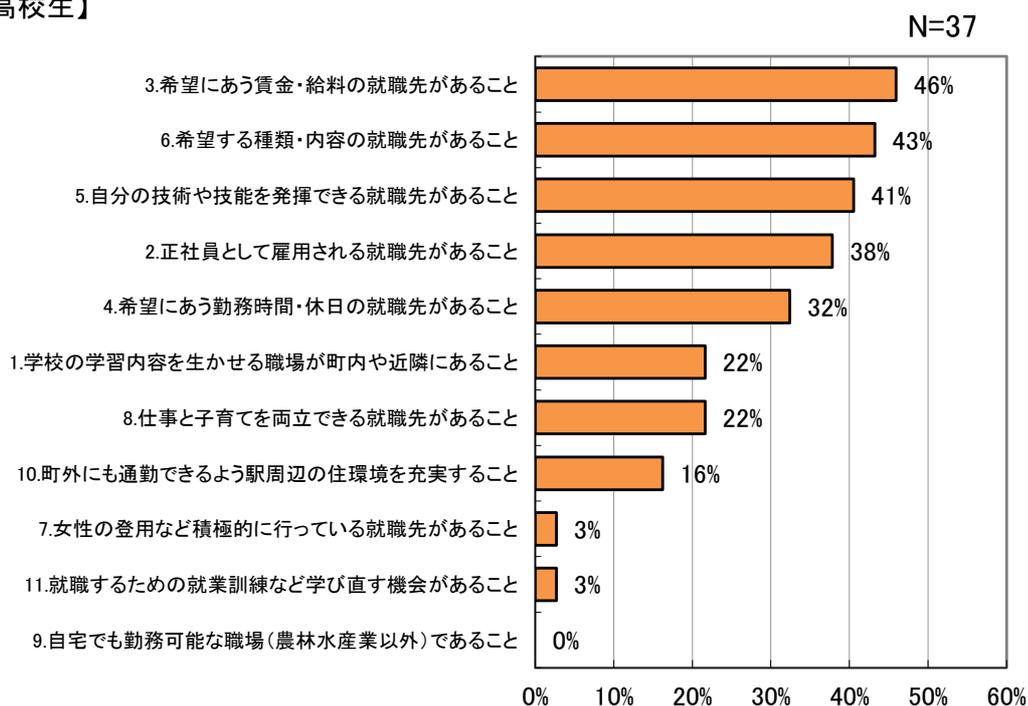


● 希望する就業先が無いこと、買物の不便さ、交通の便の悪さが転出希望の要因となっている

■ 特徴的な結果(居住意向)

Q. 仕事の面からみて、あなたが本町に住み続けるために必要な取組みは何ですか。(3つまで)

【高校生】



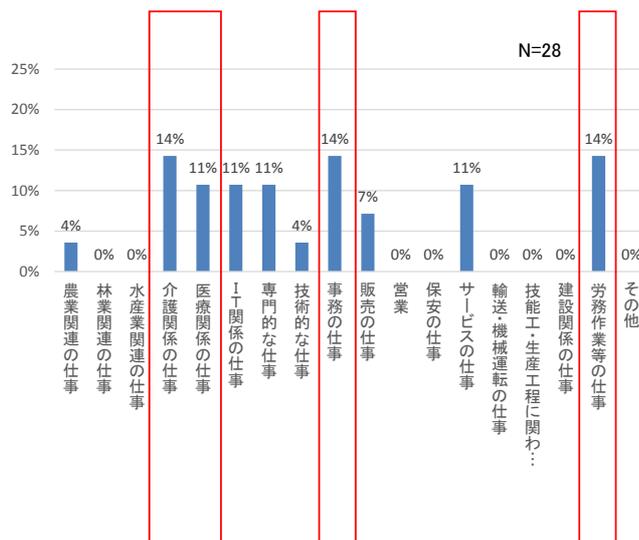
● 若者が住み続けるためには、希望する就業先が必要と考えられる

8

■ 特徴的な結果(居住意向)

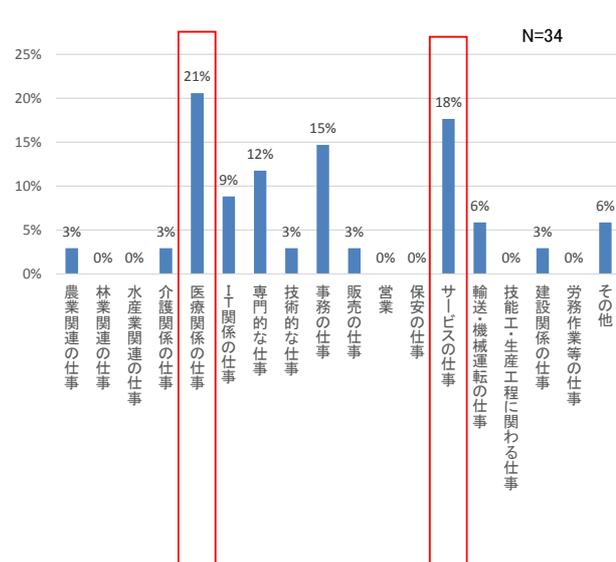
Q. 希望する種類・内容の就職先とは、どのような業態のことだとお考えですか。

【子育て世代(未就業者)】



● 未就業者の就業希望上位に、介護・医療関係がある

【高校生】



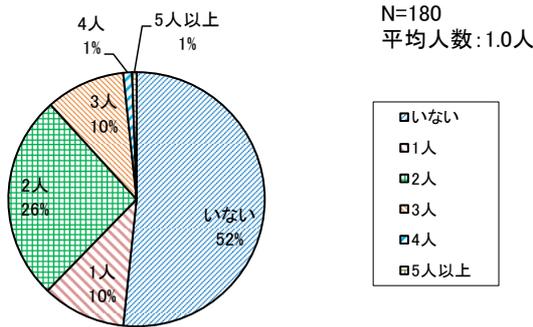
● 高校生の就業希望上位は、医療関係やサービス業などの仕事である

9

■ 特徴的な結果(子育て環境)

Q. あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。

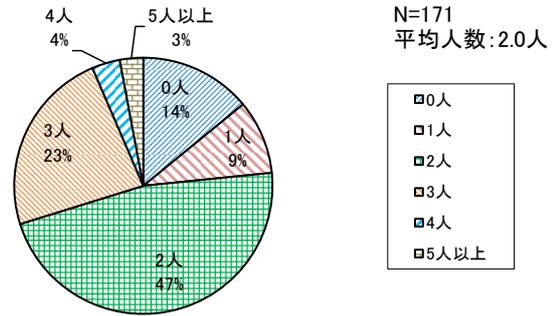
【子育て世代】



「5人以上」の平均人数:5.0人

Q. 将来、希望する子どもの人数は何人ですか。

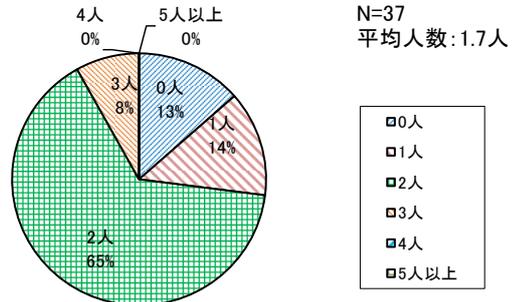
【子育て世代】



「5人以上」の平均人数:5.3人

● 平均希望子ども数2.0人に対し、現状の平均は1.0人である

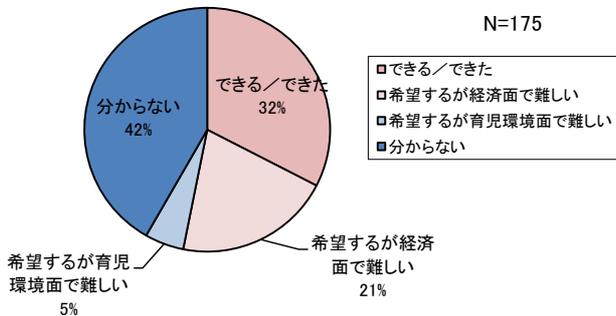
【高校生】



■ 特徴的な結果(子育て環境)

Q. あなたは、将来、希望の子どものか数をかなえることができますか。

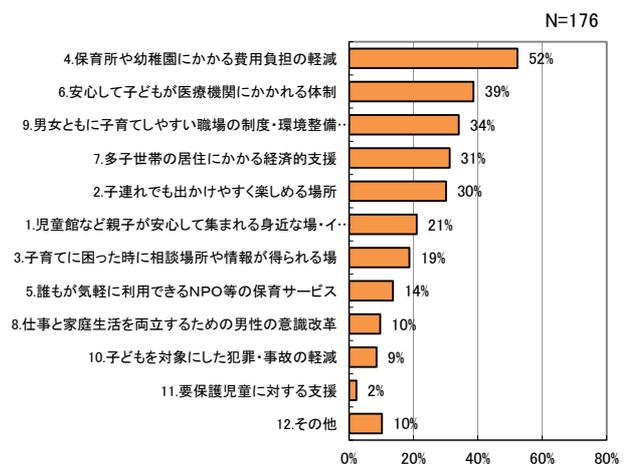
【子育て世代】



● 子ども数の希望を叶えるには、経済面、子どもの医療面、職場環境に不安がある

Q. 本町において、子どもを産み育てやすくするには何が必要とお考えですか。(3つまで)

【子育て世代】



■ まとめ

【アンケートから得られた「強み」】

- 住み良さ
 - 約80%が住み良いと思っている
 - 自然環境の良さが住み良さにつながっている
 - 約70%が住み続けたいと思っている
- 漁業基盤への行政対応が良い
- 医療・福祉体制への行政対応が良い

12

■ まとめ

【アンケートから得られた「弱み」】

- 希望する就業先の無さが転出希望の要因となりうる
 - 未就業者の就業希望上位に、介護・医療関係がある
 - 高校生の就業希望上位は、医療関係やサービス業などの仕事である
- 買物の不便さ、交通の便の悪さが転出希望の要因となりうる
- 老後の不安が転出希望の要因となりうる
- 商業、観光、産業振興のための企業誘致への行政対応が不十分
- 子ども数の希望を叶えるには、経済面、子どもの医療面、職場環境に不安がある
 - 平均希望子ども数2.0人に対し、現状の平均は1.0人である
- 高校生の転出意向が高い
 - 高校生の進学希望率が高く、進学時に町外に転出してしまう
 - 高校生の多くが、将来にわたって豊浦町に住むつもりはないと思っている

13